

② 次の表と資料A・Bを見て、あとの問いに答えなさい。

(1) ピーマンは、夏が旬の野菜ですが、次の表によると、寒い冬や春でも生産量が多いことがわかります。冬や春にどのようにしてピーマンが生産されているのか、書きなさい。

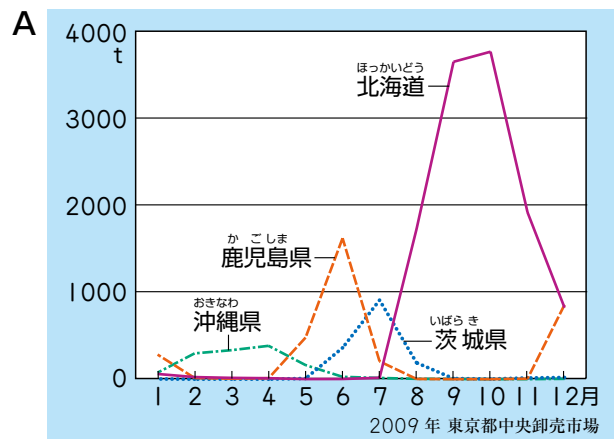
	生産量 (t)		生産量 (t)
いばらき 茨城県	23300	いばらき 茨城県	12700
みやざき 宮崎県	22600	いわて 岩手県	7510
こうち 高知県	10600	ほっかいどう 北海道	5800
かごしま 鹿児島県	9580	おおいた 大分県	4250
おきなわ 沖縄県	2000	ふくしま 福島県	3590
くまもと 熊本県	1180	みやざき 宮崎県	3110
わかやま 和歌山県	623	あomorい 青森県	2950
その他	1117	その他	31990
全国計	71000	全国計	71900

2009年 農林水産省
冬～春に生産される
ピーマンの県別生産量

2009年 農林水産省
夏～秋に生産される
ピーマンの県別生産量

(2) グラフAについて説明した文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 北海道からの入荷量が多いのは春から夏にかけての時期である。
- イ 鹿児島県からは夏から秋にかけての時期に入荷量が多い。
- ウ 茨城県からの入荷量が多い時期は北海道とほぼ同じである。
- エ 沖縄県からは冬から春にかけての時期に入荷量が多い。



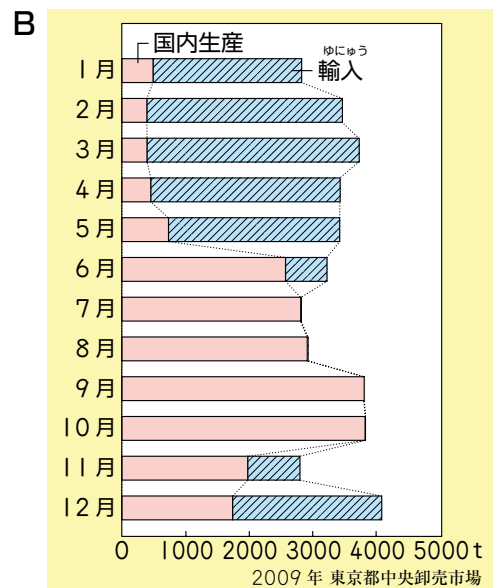
2009年 東京都中央卸売市場
月別の入荷先上位4道県

()

(3) グラフBについて説明した次の文章中の()にあてはまる季節を書きなさい。

日本が冬のとき、南半球にある国の季節は日本と逆で、夏です。また、赤道に近い国は1年を通してあたたかです。そのため、日本でかぼちゃの生産量が少ない()から春にかけて、外国からかぼちゃを多く輸入しています。

()



2009年 東京都中央卸売市場
東京の市場に入荷するかぼちゃの
国内生産と輸入の量